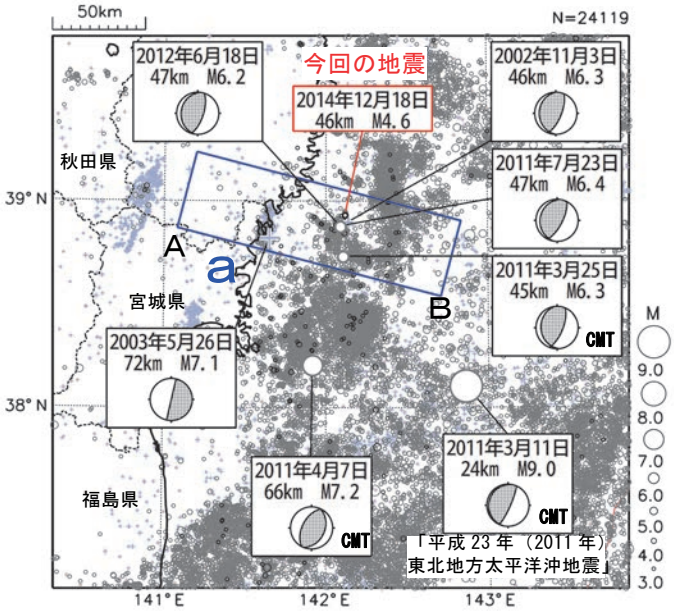
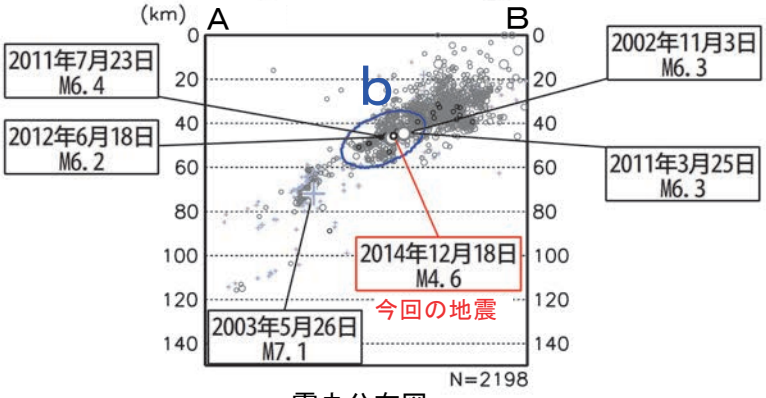
12 月 18 日　宮城県沖の地震

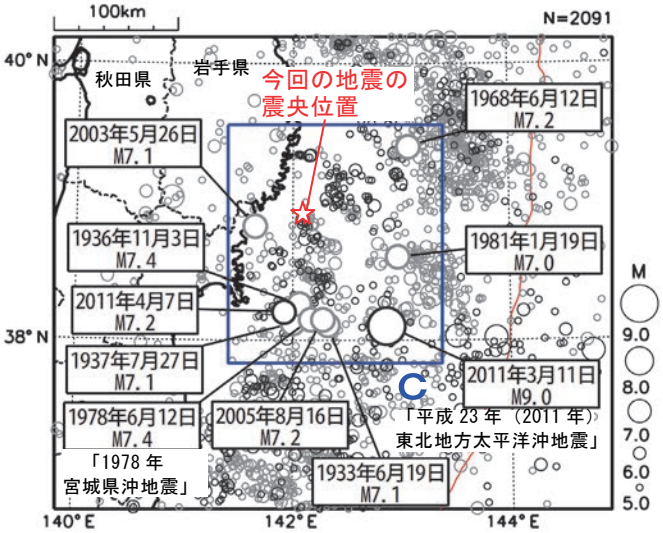
震央分布図
（1997 年 10 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 0 ～150km、M≧3.0）
東北地方太平洋沖地震前に発生した地震を＋、
東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を薄い○、
2014 年 12 月の地震を濃い●で表示



領域 a 内の断面図（A－B 投影）



震央分布図
（1923 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 0 ～150km、M≧5.0）
2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

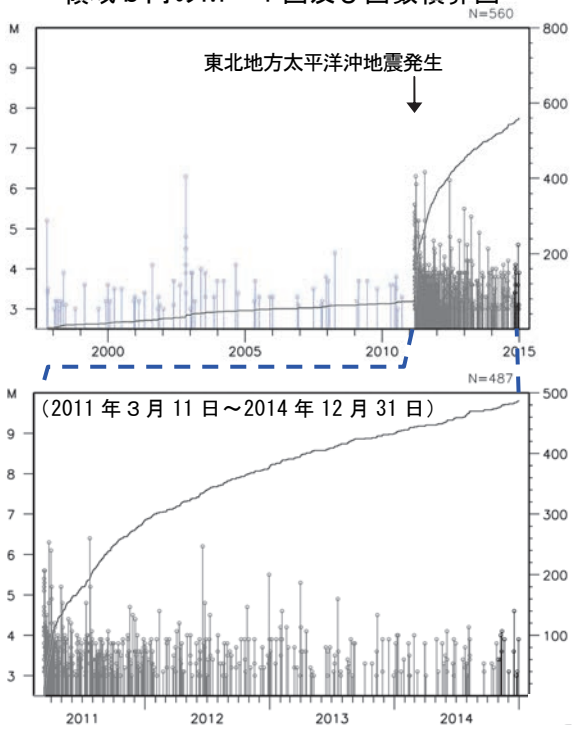
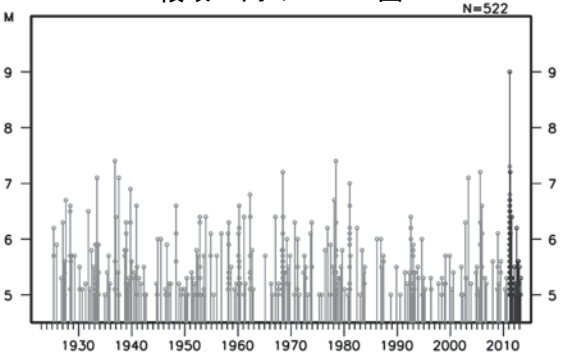


2014 年 12 月 18 日 03 時45分に宮城県沖の深さ46kmでM4.6 の地震（最大震度４）が発生した。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域ｂ）では、2002 年 11 月 3 日にM6.3 の地震(最大震度５弱)が発生したほかは、M５クラスの地震もほとんど発生していなかったが、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の発生後は地震活動が活発化し、M6.0 以上の地震が４回発生している。領域ｂでの活動は次第に低下してきているが、東北地方太平洋沖地震が発生する以前に比べて活発な状態が継続している。

1923 年１月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域ｃ）では、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の発生以前から M7.0 を超える地震が時々発生している。

領域ｂ内のＭ－Ｔ図及び回数積算図



領域ｃ内のＭ－Ｔ図